

授業科目名	DTP I	年 次		1年								
		学 科		CGデザイン科								
担当教員名	児玉 紫	開講年度・学期		2025年度・通年								
授業の方法	実習	週時限数	2	年間授業時数	76時間							
実務経験の有無	有	実務経験	DTPデザイナーとして、DTPデザイン・組版・画像編集業務に携わる。									
授業の概要(実務経験を活かした教育内容)	「DTP」科目のねらいは、DTPデザイナーを目指す上で必須となる技術を習得することです。現場で使用するグラフィックソフト(Adobeイラストレーター・フォトショップ等)の基礎的な扱い方を学び、制作実習を通して、紙媒体のデザインについての知識・技術・発想力を身に付けて行きます。なお、アニメ・イラストコースでは制作実習時間がプラスされる(76時間分)。											
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. グラフィックソフトの基本的な扱い方が習得できる。</li> <li>2. ポスター・チラシなどの印刷物の作成・編集ができる。</li> <li>3. Illustratorを使用して、ロゴやイラスト等のデータ作成が正確にできる。</li> </ol>											
授業計画	月	内容										
	4	・Illustratorの基礎1(図形を使用したイラスト作成)										
	5	・Illustratorの基礎2(ペンツールを使用したイラスト作成)										
	6	・Illustratorの基礎3(文字編集・画像配置・各種ツールについて)										
	7	・Illustratorクリエイター能力認定試験実施										
	8	-										
	9	・前期末試験実施										
	10	・各種印刷物のデザイン実習										
	11	・各種印刷物のデザイン実習										
	12	・各種印刷物のデザイン実習										
	1	・各種印刷物のデザイン実習										
	2	・印刷物の組み立て・修正等 ・後期末試験実施										
	3	・総復習・確認										
成績評価の方法	前期(9月)と後期(2月)の定期試験で評価を行う。 成績評価:優(100~90)・良(89~70)・可(69~40)・不可(39~0)											
準備学習・事後学習等	授業で学んだ内容の復習を繰り返し行い、技術を確実に自分のものにしていくこと。デザイン課題が出ている場合は、アイデア出しをします。											
テキスト	なし											
参考書・参考資料等	なし											
その他(学生に対する要望、メッセージ)	はじめは簡単な練習課題から、ソフトの扱い方やデザインの方法について学び、基礎が身に付いたら作品課題をこなして独自のデザインが作成できるように授業を進めています。自分の思い通りのデザインを形にできるようになると、作品制作がどんどん楽しくなると思います。しっかりと基礎を身に付けて、表現力の幅を広げていきましょう。											